資料５

令和7年度（2025年）

市民参加~~実施予定~~実施状況評価調書

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	1	事業名	北広島市総合計画（第6次）の中間見直し	
部課名	企画部企画課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和3年度～令和12年度】

概要	総合計画は計画期間を１０か年と定め、長期的なまちづくりの基本的方向を示すまちづくりの最上位計画であり、現在の第６次総合計画策定から５年が経過することから、社会情勢の変化等に対応した見直しを行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等	〇	〇	
☑	市民説明会等		〇	
☑	パブリックコメント		〇	
☑	アンケート調査	〇		
☑	その他　（　子ども会議　）	〇		
実施概要	策定から５年が経過し、社会経済情勢の変化や市民ニーズを的確に把握するため、政策効果を高めた事業展開が図られるよう見直しを行う。見直しについては広く市民に周知し、市民会議の開催や公募市民を含む総合計画推進委員会による審議を行い、市民の意見や考えを参考にしていく。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	総合計画推進委員会			会議等の名称	総合計画推進委員会			
開催時期	令和7年4月～令和8年3月			開催時期	令和7年4月～令和8年1月			
開催日	未定	開催時間帯	未定	開催日	平日	開催時間	１時間程度	
回数	5 回			回数	4 回			
委員人数	5 人			委員人数	5 人	出席率	70 %	
委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 人（ ） 学識経験者 2 人（大学教授） その他 1 人（公認会計士）			委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 人（ ） 学識経験者 2 人（大学教授） その他 1 人（公認会計士）			
公募時期	☑ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：R6.5.1 ～ R9.4.30			公募時期	令和6年度募集済み			
				公募枠	2 人	応募者数	2 人	結果 2 人
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（ ）			
予算内訳	委員報酬 150,000 円　交通費 30,000 円			執行額内訳	委員報酬 84,000 円　交通費 12,876 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期	令和7年4月、5月	開催時間帯	9：00～12：00	開催日	①4月19日 ②5月10日	開催時間	9：00～12：00
開催内容	☐ 市民説明会 ☑ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☑ その他 （ まちづくり講座 ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☑ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☑ その他 （ まちづくり講座 ）		
回数	各１	回		回数	各１	回	
場所	市役所１階　多目的室			場所	市役所１階　多目的室		
参加人数	25	人		参加人数	24	人	
対象者	無作為抽出した18歳以上の1000人に案内し、応募のあった25人を「市民会議」の構成員として上記講座等を実施			参加内訳	無作為抽出した18歳以上の1000人に案内し、応募のあった25人を「市民会議」の構成員として上記講座等を実施		
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他 （ 参加者に直接通知 ）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他 （ 参加者に直接通知 ）		
予算内訳	講師謝礼　20,000円、参加者謝礼　250,000円			執行額内訳	講師謝礼　20,000円、参加者謝礼　240,000円		

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月20日～令和8年1月19日			意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	30	日間		日数	30	日間	
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	・概要版を作るなど、分かりやすい資料作成に努める。			提出結果	0	件	0 人
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 1 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数		回		実施回数		回	
対象者				対象者			
配布数		件		配布数		件	
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

市民会議やパブリックコメントを通して市民意見を聴取し、総合計画の中間見直しにおける基礎資料とすることができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

各種市民参加手法の結果等も踏まえながら、前期計画に関する評価について議論していただき、今後の計画の見直し方針に対して、様々な立場からご意見をいただいた。

☑ 市民説明会等

ワークショップを交えた「市民会議」という形式をとることで、市民に主体的に参加していただくことができた。

☑ パブリックコメント

意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施~~予定・実施~~状況評価調書

整理番号	2	事業名	総合計画(第6次) 2025推進計画の策定	
部課名	企画部企画課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和7年度～令和9年度】

概要	推進計画とは総合計画で示した施策を具体化し、社会経済情勢の変化や市民ニーズへの対応を図りながら、計画期間内に実施すべき事業を明らかにし、計画的かつ効率的な行財政運営を進めるために毎年度策定する。 ２０２５推進計画（計画期間：R７～R９）においては、令和７年に市長選挙が執行されることから、当初予算においては義務的経費や継続事業等からなる「骨格予算編成」が基本となっている。このことから、新たな政策経費においては、基本的に選挙後の「肉付予算」で対応することから、２０２５推進計画については、従来の3月ではなく、市長選挙後に決定(公表)することとなる。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	2025年推進計画の策定にあたり、広く市民の意見を聴取するためパブリックコメントを実施する。審議会では、北広島市総合計画(第6次)の見直しを図るとともに推進計画の策定についても審議を行う。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果			
会議等の名称	総合計画推進委員会			会議等の名称	総合計画推進委員会		
開催時期	令和7年10月頃			開催時期	令和7年6月		
開催日	未定	開催時間帯	未定	開催日	平日	開催時間	16時～17時
回数	1 回			回数	1 回		
委員人数	5 人			委員人数	5 人	出席率	60 %
委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 人（　） 学識経験者 2 人（大学教授） その他 1 人（公認会計士）			委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 人（　） 学識経験者 2 人（大学教授） その他 1 人（公認会計士）		
公募時期	☑ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：R6.5.1 ～ R9.4.30			公募時期	令和6年度募集済み		
				公募枠	2 人	応募者数 2 人	結果 2 人
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。		
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	0 人
開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）		
予算内訳	委員報酬 30,000 円　交通費 6,000 円			執行額内訳	委員報酬 18,000 円　交通費 3,145 円		

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年7月18日～7月31日			意見提出期間	令和７年7月18日～7月31日		
日数	14 日間			日数	14 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	・分かりやすい資料作成に努める			提出結果	9 件	3 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 7 年 8 月			結果の公表時期	令和 7 年 8 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

北広島市総合計画(第6次)に係る推進計画の策定及び進行管理について、広く意見を聴収することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

北広島市総合計画（第6次）の進行管理及び推進計画の策定についてご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

3名の方から9件の意見提出があり、参考とした。市長選挙後から補正予算の議会審議に入るまでの日程が短期間であることから、意見募集期間を2週間とした。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	3	事業名	総合計画(第6次) 2026推進計画の策定	
部課名	企画部企画課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和8年度～令和10年度】

概要	推進計画とは総合計画で示した施策を具体化し、社会経済情勢の変化や市民ニーズへの対応を図りながら、計画期間内に実施すべき事業を明らかにし、計画的かつ効率的な行財政運営を進めるために毎年度策定する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
☐	アンケート調査			
☐	その他　（　　）			
実施概要	2026年推進計画の策定にあたり、広く市民の意見を聴取するためパブリックコメントを実施する。審議会では、北広島市総合計画(第6次)の見直しを図るとともに推進計画の策定についても審議を行う。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	総合計画推進委員会			会議等の名称	総合計画推進委員会			
開催時期	未定			開催時期	令和7年11月			
開催日	未定	開催時間帯	未定	開催日	平日	開催時間	16時～17時	
回数	1 回			回数	1 回			
委員人数	5 人			委員人数	5 人	出席率	60 %	
委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 人（　） 学識経験者 2 人（大学教授） その他 1 人（公認会計士）			委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 人（　） 学識経験者 2 人（大学教授） その他 1 人（公認会計士）			
公募時期	☑ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：R6.5.1 ～ R9.4.30			公募時期	令和6年度募集済み			
				公募枠	2 人	応募者数	2 人	結果 2 人
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			
予算内訳	委員報酬 30,000 円　交通費 6,000 円			執行額内訳	委員報酬 18,000 円　交通費 3,589 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月20日～令和8年1月19日			意見提出期間	令和7年12月15日～令和8年1月14日		
日数	30 日間			日数	31 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	・分かりやすい資料作成に努める。			提出結果	1 件	1 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 1 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

北広島市総合計画(第6次)に係る推進計画の策定及び進行管理について、広く意見を聴収することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

北広島市総合計画（第6次）の進行管理及び推進計画の策定についてご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

1名の方から1件の意見提出があり、参考とした。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	4	事業名	きたひろ未来創造ビジョン2021・未来創造プランの中間見直し	
部課名	企画部企画課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和3年度～令和12年度】

概要	持続可能な行財政運営を実現するため、行政サービスの見直しや業務の効率化を図りながらも、改革を実行することで新たな魅力や価値が創出され、市民の豊かな暮らしを実現する創造型の取組を目指すことを目的とした「きたひろ未来創造ビジョン 2021・未来創造プラン」は、計画期間を令和3年度から令和12年度の10か年と定めているが、策定から5年が経過することから、社会情勢の変化等に対応した見直しを行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	策定から５年が経過し、社会経済情勢の変化を的確に把握するため、政策効果を高めた事業展開が図られるよう見直しを行う。委員の意見や考えを参考にするため、公募市民を含む行財政改革推進委員会による審議を行う。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	行財政改革推進委員会			会議等の名称	行財政改革推進委員会			
開催時期	令和7年4月～令和8年3月			開催時期	令和7年11月、令和8年3月			
開催日	未定	開催時間帯	未定	開催日	平日	開催時間	1時間程度	
回数	3 回			回数	2 回			
委員人数	5 人			委員人数	5 人	出席率	90 %	
委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 人（　） 学識経験者 3 人（大学教授） その他 1 人（大学生）			委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 人（　） 学識経験者 3 人（大学教授） その他 1 人（大学生）			
公募時期	☑ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：R4.11.18 ～ R7.11.17			公募時期	令和4年募集済み			
				公募枠	1 人	応募者数 1 人	結果 1 人	
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人	
開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬 90,000 円　交通費 17,000 円			執行額内訳	委員報酬 54,000 円　交通費 10,543 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月20日～令和8年1月19日			意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	・分かりやすい資料作成に努める。			提出結果	0 件	0	人
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 1 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

行財政改革推進委員会、パブリックコメント等の様々な方法で市民意見を聞き、市民意見を反映したプランを策定することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

行財政運営やこれまでの取り組みに関する評価や課題等について議論していただき、今後の施策の推進に対して、委員の皆様から貴重なご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	5	事業名	第3期北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定	
部課名	企画部企画課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和8年度～令和12年度】

概要	人口減少に歯止めをかけ、自立した地域社会の実現を目的とする「第２期北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、計画期間を令和3年度から令和7年度の5か年と定めていることから、社会情勢の変化等に対応した改定を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	策定から５年が経過し、社会経済情勢の変化を的確に把握するため、政策効果を高めた事業展開が図られるよう見直しを行う。見直しについては委員の意見や考えを参考にするため、公募市民を含む総合戦略推進会議による審議を行う。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定		結果	
会議等の名称	総合戦略推進会議	会議等の名称	総合戦略推進会議
開催時期	令和7年4月～令和8年3月	開催時期	令和7年8月、11月
開催日	未定　開催時間帯　未定	開催日	平日　開催時間　1時間程度
回数	3 回	回数	2 回
委員人数	14 人	委員人数	14 人　出席率　85 %
委員構成・内訳	公募市民　2　人 団体代表・推薦　12　人（官公庁、銀行、学校等） 学識経験者　人（　） その他　人（　）	委員構成・内訳	公募市民　2　人 団体代表・推薦　12　人（官公庁、銀行、学校等） 学識経験者　人（　） その他　人（　）
公募時期	☑ 募集済　□ 募集予定　令和　年　月 任期：R6.2.1　～　R8.1.31	公募時期 公募枠	令和5年公募済み 2 人　応募者数　2 人　結果　2 人
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。	公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。
会議の公開	☑ 公開　□ 非公開	会議の公開	☑ 公開　□ 非公開　傍聴人数　人
開催周知方法	□ 広報　☑ HP　□ 担当課窓口　□ ポスター □ 出先機関窓口　□ その他（　）	開催周知方法	□ 広報　☑ HP　□ 担当課窓口　□ ポスター □ 出先機関窓口　□ その他（　）
予算内訳	委員報酬　126,000　円　交通費　13,000　円	執行額内訳	委員報酬　84,000　円　交通費　3,341　円

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☑ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月20日～令和8年1月19日			意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	・分かりやすい資料作成に努める。			提出結果	0 件	0	人
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 1 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

総合戦略推進会議、パブリックコメント等の様々な方法で市民意見を聞き、市民意見を反映したプランを策定することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

人口減少やこれまでの取り組みに関する評価や課題等について議論していただき、今後の施策の推進に対して、委員の皆様から貴重なご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	6	事業名	北広島市景観条例の制定及び北広島市景観計画の策定	
部課名	企画部　都市計画課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更/(2)市政に関する基本的な方針を定める条例の制定、改正又は廃止	

1　事業概要

【計画期間：令和8年度～令和22年度】

概要	北広島市では、ボールパークの開業や駅西口活性化事業などの事柄や、カーボンニュートラルの実現、近年は太陽光発電設備をはじめ、郊外部の開発事業が増加傾向にあり、地元住民から自然景観との調和を望む声が寄せられ、高い関心事となっている。 こうした転換期を迎えた今、住民や事業者、行政の協働による良好な景観づくりに向け、目指す景観像の共有や良好な景観づくりの基準等を示すために、景観法の施行等に関する必要な事項を定める景観条例の制定及び景観計画を策定する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期		
		過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等	〇 （計画）	〇 （計画）	〇 （計画）
☑	市民説明会等	〇 （共通）	〇 （共通）	
☑	パブリックコメント		〇 （条例）	〇 （計画）
☑	アンケート調査	〇 （共通）		
☐	その他　（　　）			
実施概要	景観条例及び景観計画の策定にあたり、北広島市の景観資源や景観特性、市民の景観に対する意識等を把握するため、アンケート調査を実施した。また、幅広い市民、有識者、関係者からの意見を反映させるため、市民ワークショップや景観計画について審議を行う景観計画策定等検討委員会を実施する。パブリックコメントについては策定した条例は令和7年度に、景観計画については令和8年度に行う。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市景観計画策定等検討委員会			会議等の名称	北広島市景観計画策定等検討委員会			
開催時期	令和7年5月～令和8年2月			開催時期	令和7年10月、令和8年1月、3月			
開催日	平日	開催時間帯	日中	開催日	平日・土曜	開催時間	日中	
回数	6 回			回数	3 回			
委員人数	10 人			委員人数	10 人	出席率	90 %	
委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 4 人（商工会、農業委員会、観光協会、自治連合会） 学識経験者 5 人（大学教授等） その他 人（）			委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 4 人（商工会、農業委員会、観光協会、自治連合会） 学識経験者 5 人（大学教授等） その他 人（）			
公募時期	☑ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：R6.6.1 ～ R8.4.30			公募時期	令和6年4月1日～4月22日			
				公募枠	1 人	応募者数	5 人	結果 1 人
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して面接を実施し、選考する。			公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	2 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他（委員に通知）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他（委員に通知）			
予算内訳	委員報酬 234,000 円　交通費 33,000 円			執行額内訳	委員報酬 150,000 円　交通費 17,539 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期	令和7年5月	開催時間帯	休日、日中	開催日	休日	開催時間	日中
開催内容	☐ 市民説明会 ☑ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☑ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	1 回			回数	1 回		
場所	夢プラザ			場所	夢プラザ		
参加人数	11 人			参加人数	11 人		
対象者	一般市民			参加内訳	一般市民		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他 （ 対象者に通知 ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他 （ 対象者に通知 ）		
予算内訳	講師謝礼：40,000円　講師旅費：3,300円 消耗品費：3,500円　通信費：660円			執行額内訳	講師謝礼：20,000円　講師旅費：1,258円 通信費：950円		

■ パブリックコメント

予定		結果	
意見提出時期	令和7年12月1日～12月31日	意見提出期間	令和7年12月18日～1月16日
日数	31 日間	日数	30 日間
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）	開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）
実施にあたり工夫すること	概要版を作るなど、分かりやすい資料作成に努める。	提出結果	3 件　3 人
		意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）
結果の公表時期	令和 7 年 1 月	結果の公表時期	令和 8 年 2 月

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

条例についてはワークショップやパブリックコメントにより、市民意見を把握しながら検討を進め、制定することができた。景観計画については引き続き景観計画策定等検討委員会により市民意見を聞きながら検討を進める。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

景観計画の策定にあたり、景観計画区域の区分や景観形成の方針等について、様々な立場からご意見をいただくとともに、景観条例に関する情報共有を行った。

☑ 市民説明会等

様々な立場の方から意見を聴取するため、幅広い年代の市民の方にご参加いただきワークショップを行った。挙げられた意見は条例や計画検討の参考とした。

☑ パブリックコメント

景観条例案について概要版を作成し分かりやすい資料作りに務めた。3件の意見が提出され、参考とした。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	7	事業名	北広島市ボールパーク地区等の区域内における屋外広告物の規制に関する条例の一部改正
部課名	企画部　都市計画課	対象事業の区分	(3)市民に義務を課し、又は市民の権利を制限する条例の制定、改正又は廃止

1　事業概要

【計画期間：令和7年度～令和9年度】

概要	Ｆビレッジ地区とその周辺の良好な広告景観を市が主体的に整備・誘導するために条例を制定したが、Ｆビレッジまでのアクセス道路の魅力不足が指摘されていることから、現在の条例区域から、エルフィンロード及びエルフィンパーク等へ区域を拡大し、さらなる広告景観（装飾の充実化等）の魅力向上を図るため、条例を改正する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	屋外広告物条例の一部改正にあたり、有識者、関係者からの意見を聴取するため、屋外広告物審議会を実施する。条例案については、パブリックコメントを実施し、広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市屋外広告物審議会			会議等の名称	北広島市屋外広告物審議会			
開催時期	令和7年7月			開催時期	令和7年7月			
開催日	平日	開催時間帯	日中	開催日	平日	開催時間	日中	
回数	1 回			回数	1 回			
委員人数	8 人			委員人数	8 人	出席率	75 %	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　1　人（商工会） 学識経験者　4　人（大学教授） その他　3　人（建設部長、関係事業者）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　1　人（商工会） 学識経験者　4　人（大学教授） その他　3　人（建設部長、関係事業者）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期				
				公募枠	人	応募者数	人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法				
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人	
開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 ☑ その他（委員に通知）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 ☑ その他（委員に通知）			
予算内訳	委員報酬　42,000　円　交通費　2,600　円			執行額内訳	委員報酬　30,000　円　交通費　2,442　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年9月1日～令和7年9月30日			意見提出期間	令和7年9月8日～令和7年10月7日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	概要版を作るなど、分かりやすい資料作成に努める。			提出結果	1 件	1	人
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 7 年 10 月			結果の公表時期	令和 7 年 10 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

北広島市屋外広告物審議会やパブリックコメントで様々な意見をいただき、条例の一部改正を行った。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

条例の一部改正について、改正の経緯等を説明し承認された。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

概要版を作成し分かりやすい資料作りに務めた。1件の意見が提出されたが、条例改正案に付随した要望であり、今後の参考とした。

☐ アンケート調査

☐ その他　（　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	8	事業名	都市計画マスタープラン（第2次）の見直し	
部課名	企画部　都市計画課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和3年度～令和12年度】

概要	将来の都市づくりに向けた基本的な方針や理念を示すガイドラインである都市計画マスタープランについて、令和12年を目標年次とする第2次プランの中間年次となるため、見直しを行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
☐	アンケート調査			
☐	その他　（　　）			
実施概要	都市計画マスタープラン（第2次）の中間見直しにあたり、有識者や関係者から意見を聴取するため都市計画審議会を実施する。見直し内容については、パブリックコメントを実施し、広く市民の意見を聴く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	都市計画審議会			会議等の名称	都市計画審議会			
開催時期	令和7年5月～令和8年2月			開催時期	令和7年4月、9月、11月、令和8年1月			
開催日	平日	開催時間帯	日中	開催日	平日	開催時間	日中	
回数	3 回			回数	4 回			
委員人数	10 人			委員人数	10 人	出席率	90 %	
委員構成・内訳	公募市民 0 人 団体代表・推薦 1 人（農業委員会） 学識経験者 5 人（大学教授） その他 4 人（北広島市議2名、行政機関2名）			委員構成・内訳	公募市民 0 人 団体代表・推薦 1 人（農業委員会） 学識経験者 5 人（大学教授） その他 4 人（北広島市議2名、行政機関2名）			
公募時期	☐ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期				
				公募枠	人	応募者数	人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法				
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	6 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他（委員に通知）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他（委員に通知）			
予算内訳	委員報酬 144,000 円　交通費 19,000 円			執行額内訳	委員報酬 180,000 円　交通費 21,497 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月1日～令和7年12月31日			意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	31 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	概要版を作るなど、分かりやすい資料作成に努める。			提出結果	3 件	3 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☑ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 1 月			結果の公表時期	令和 8 年 2 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

都市計画審議会やパブリックコメントで計画にかかわらず、様々な意見をいただいた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

今後5年間のまちづくりについて議論いただき、社会情勢の変化に対応できるようにというご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

概要版を作成し分かりやすい資料作りに務めた。3件の意見が提出されたが、計画案に付随した要望だったため、今後の参考とした。

☐ アンケート調査

☐ その他　（　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	9	事業名	市制施行30周年記念事業（カントリーサインデザインの更新）	
部課名	企画部政策広報室広報課	対象事業の区分	(13)その他市の機関が市民参加の必要があると認めるもの	

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	令和8年に市制施行30周年を迎えることから、それを記念する事業としてカントリーサインの更新を実施する。設置から30年以上が経過したカントリーサインを、現在の市の特色を反映したデザインのカントリーサインに変更することで、北広島市の認識度の向上を図る。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
□	審議会等			
□	市民説明会等			
□	パブリックコメント			
□	アンケート調査			
☑	その他　（　カントリーサインに関する懇話会　）		〇	
実施概要	新たなカントリーサインのデザインは、公募を実施し応募のあったものの中から決定を行う。公募の要領の策定や、デザインの決定にあたって、懇話会を実施することにより市民の意見を伺う。なお、懇話会の委員については市民公募1名を含む計6名。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果			
会議等の名称				会議等の名称			
開催時期				開催時期			
開催日		開催時間帯		開催日		開催時間	
回数	回			回数	回		
委員人数	人			委員人数	人	出席率	%
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）		
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期			
				公募枠	人	応募者数　人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法			
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	□ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）		
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　円　交通費　円		

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間			
日数	日間			日数	日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	件	人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	
懇話会	委員は公募市民、関係機関代表者、デザイン学科大学教授等計6人で、4月、6月、8月～9月の3回実施予定	懇話会	3回開催 第1回：4月22日 17時30分～19時00分 第2回：6月9日 17時00分から17時30分 第3回：8月26日 18時00分から18時30分

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

懇話会の意見を参考に公募の要領やデザイン決定方法を策定することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☐ 審議会等

☐ 市民説明会等

☐ パブリックコメント

☐ アンケート調査

☑ その他　（　懇話会　）

多くの市民が新しいカントリーサインに誇りをもっていただけるよう募集要領やデザインの決定方法について、様々な立場の委員からたくさんのご意見をいただけた。

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	10	事業名	北広島市地域防災計画及び水防計画の修正	
部課名	総務部　危機管理課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	上位計画である北海道地域防災計画及び水防計画の改正に伴い、北広島市地域防災計画及び水防計画の修正を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等	〇	〇	〇
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント	〇	〇	〇
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	防災の万全を期すことを目的に策定した災害全般にわたる総合的かつ基本的な計画であることからパブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。その結果を踏まえ、北広島市防災会議（行政機関、自衛隊、指定公共機関、指定地方公共機関やその他の団体の委員により構成）において審議する。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市防災会議			会議等の名称	北広島市防災会議			
開催時期	令和７年９月			開催時期	令和8年2月1日			
開催日	平日	開催時間帯	日中	開催日	平日	開催時間	日中	
回数	2 回			回数	1 回			
委員人数	29 人			委員人数	28 人	出席率	82.2 %	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　29　人（地方行政機関職員、自衛隊、警察、消防等） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　28　人（地方行政機関職員、自衛隊、警察、消防等） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期				
				公募枠	人	応募者数	人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法				
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 □ HP ☑ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬　84,000　円　交通費　7,000　円			執行額内訳	委員報酬　18,000　円　交通費　629　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年8月			意見提出期間	令和7年12月22日～1月20日		
日数	30 日間			日数	29 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	1 件	1 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 7 年 9 月			結果の公表時期	令和 8 年 3 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

パブリックコメントにより市民意見を聞き、防災会議により関係機関等に審議していただき、適正な計画を策定することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

防災会議委員より計画案の内容について貴重な意見をいただくことができた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

市民視点の意見を確認することができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	11	事業名	令和8年度当初予算の作成
部課名	財務部財政課	対象事業の区分	(12)当初予算の作成

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	令和8年度の予算作成にあたり、各担当部局からの予算要求段階における新規事業（新たに取組もうとする事業など）の内容についてパブリックコメントを実施する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
□	審議会等			
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	予算編成において「予算編成過程の情報の公開」の取組として、当初の要求時やその後の査定段階における歳入歳出の状況について掲載し、市民のみなさまにお知らせするとともに、新規事業として要求のあった事業を中心に意見等を募集し、予算編成の参考とする。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果			
会議等の名称				会議等の名称			
開催時期				開催時期			
開催日		開催時間帯		開催日		開催時間	
回数	回			回数	回		
委員人数	人			委員人数	人	出席率	%
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）		
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期			
				公募枠	人	応募者数　人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法			
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	□ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他　（　）			開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他　（　）		
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　円　交通費　円		

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数		回		回数		回	
場所				場所			
参加人数		人		参加人数		人	
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月～令和8年1月			意見提出期間	令和7年12月15日～令和8年1月14日		
日数	30	日間		日数	31	日間	
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	0	件	0 人
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 2 月			結果の公表時期	令和 8 年 2 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数		回		実施回数		回	
対象者				対象者			
配布数		件		配布数		件	
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

パブリックコメントを実施し、市民に広く意見を求めたが、意見はなかった。
パブリックコメントの実施時期や意見提出期間は適切であった。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☐ 審議会等

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	12	事業名	使用料・手数料の見直し	
部課名	財務部財政課		対象事業の区分	(6)分担金、使用料及び手数料の徴収について定める条例の制定、改正又は廃止

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	平成19年8月に決定した「使用料・手数料の設定基準」に基づき、受益と負担の公平性を確保しながら、公共施設の運営改善と行政サービスの改善を目指すために、使用料及び手数料の見直しを実施する。（令和8年4月1日使用許可分から適用）

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
□	審議会等			
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	受益と負担の公平性を確保しながら、公共施設の運営改善と行政サービスの改善を目指すために、使用料及び手数料の見直しの参考とすべく、パブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果			
会議等の名称				会議等の名称			
開催時期				開催時期			
開催日		開催時間帯		開催日		開催時間	
回数	回			回数	回		
委員人数	人			委員人数	人	出席率	%
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）		
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期			
				公募枠	人	応募者数　人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法			
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	□ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）		
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　円　交通費　円		

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年9月～10月			意見提出期間	令和7年10月1日～令和7年10月31日		
日数	30 日間			日数	31 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	0 件	0 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 7 年 11 月			結果の公表時期	令和 7 年 11 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

パブリックコメントを実施し、市民に広く意見を求めたが、意見はなかった。
パブリックコメントの実施時期や意見提出期間は適切であった。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☐ 審議会等

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　（　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	13	事業名	公共施設等総合管理計画改定事業	
部課名	財務部契約管財課	対象事業の区分	(8)公共施設の設置に係る計画の策定、変更又は廃止	

1　事業概要

【計画期間：令和8年度～令和17年度】

概要	平成28年度策定の北広島市公共施設等総合管理計画について、計画期間が10年間となっており、本市における公共施設等の総合的かつ計画的な管理を維持するため、改定を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等	〇	〇	
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
☑	アンケート調査	〇		
☐	その他　（　　）			
実施概要	計画策定のため、有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための策定検討委員会を開催するとともに、パブリックコメントを行い、計画案について広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市公共施設等総合管理計画策定検討委員会			会議等の名称	北広島市公共施設等総合管理計画策定検討委員会			
開催時期	令和7年4月～12月			開催時期	令和7年5月～12月			
開催日	平日	開催時間帯	夜間	開催日	平日	開催時間	夜間	
回数	3 回			回数	4 回			
委員人数	10 人			委員人数	9 人	出席率	78 %	
委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 6 人（商工会、金融機関、公認会計士、PTA連合会、校長会、自治連合会） 学識経験者 2 人（大学教授） その他 人（　）			委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 6 人（商工会、金融機関、公認会計士、PTA連合会、校長会、自治連合会） 学識経験者 2 人（大学教授） その他 人（　）			
公募時期	☑ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：R7.2 ～ R7.12			公募時期	令和7年1月1日～1月24日			
				公募枠	2 人	応募者数 2 人	結果 1 人	
公募委員の選考方法	選考採点表に基づいて採点した結果が最も高得点だったものを選考するが、他の委員構成に応じ、性別・年齢・所属団体等のバランスも考慮			公募委員の選考方法	選考採点表に基づいて採点した結果が最も高得点だったものを選考するが、他の委員構成に応じ、性別・年齢・所属団体等のバランスも考慮			
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	1 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			
予算内訳	委員報酬 180,000 円　交通費 30,000 円			執行額内訳	委員報酬 108,000 円　交通費 14,188 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期	未定	開催時間帯	夜間	開催日	未実施	開催時間	
開催内容	☑ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	5 回			回数	回		
場所	市内5地区(地区会館等)			場所			
参加人数	未定 人			参加人数	人		
対象者	一般市民			参加内訳			
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳	なし			執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和8年2月1日から3月2日			意見提出期間	令和7年12月22日から令和8年1月20日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	・関係機関に対し、パブリックコメントの実施を通知するなど、周知を図る。			提出結果	1 件	1 人	
				意見の取扱い	☑ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 3 月			結果の公表時期	令和 8 年 2 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

北広島市公共施設等総合管理計画策定検討委員会やパブリックコメントの実施により、多くの意見を聴取することができ、市民意見等を踏まえた計画を策定することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

本市が考える公共施設の将来的なあり方について、多くの意見をいただいた。今後の公共施設マネジメントの考え方の基礎となる貴重な場であったと考える。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

1件の意見提出があり、市の現状や課題を踏まえた意見であったことから、計画内容の一部を変更し、より具体性を持たせるものとした。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	14	事業名	第3次男女共同参画プランの見直し	
部課名	市民環境部　市民生活課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和3年度～令和12年度】

概要	この計画は、性別に関わりなく誰もが自分らしく活躍できる男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に進めていくためのもので、各分野における施策の方向性と実施事業を示したもの。 　本計画の計画期間は令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）であり、令和7年度（2025年度）が中間年であることから、これまでの取り組みを基盤として新たな課題も踏まえ、計画の見直しを実施する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
☑	アンケート調査	〇		
☐	その他　（　　）			
実施概要	男女共同参画の推進に向けた基礎資料として、男女共同参画にかかる市民意識や実態を把握する必要があることからアンケート調査を実施した。また、有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための委員会を踏まえて計画案を作成し、最後にパブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	男女共同参画推進委員会			会議等の名称	男女共同参画推進委員会			
開催時期	令和7年7月～令和8年2月			開催時期	令和7年8月～令和7年10月			
開催日	平日	開催時間帯	夜	開催日	R7.8.6 R7.10.7	開催時間	18：00-19：00	
回数	4 回			回数	2 回			
委員人数	6 人			委員人数	6 人	出席率	91.6 %	
委員構成・内訳	公募市民　1　人 団体代表・推薦　3　人（商工会、社会福祉、学校） 学識経験者　2　人（行政相談員、人権擁護委員） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　1　人 団体代表・推薦　3　人（商工会、社会福祉、学校） 学識経験者　2　人（行政相談員、人権擁護委員） その他　人（　）			
公募時期	☑ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：R5.11.26 ～ R8.11.25			公募時期	募集済 公募枠　人　応募者数　人　結果　人			
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法				
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			
予算内訳	委員報酬　144,000　円　交通費　12,000　円			執行額内訳	委員報酬　54,000　円　交通費　4,381　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月～令和8年1月			意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	・概要版を作るなど、分かりやすい資料作成に努める。			提出結果	0 件	0 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 2 月			結果の公表時期	令和 8 年 2 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

男女共同参画推進委員会、パブリックコメントで市民意見を聞き、市民意見を反映したプランを策定することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

これまでの取り組みに関する評価や課題等について議論していただき、今後の施策の推進に対して、委員の皆様から貴重なご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	15	事業名	第6期北広島市地域福祉計画策定	
部課名	保健福祉部福祉課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和9年度～令和13年度】

概要	第5期地域福祉計画の期間が令和3年度から令和8年度までとなっていることから、令和9年度を初年度とする第6期地域福祉計画を策定する。令和7年度にアンケート調査を行い、令和8年度に策定作業を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	〇
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント			〇
☑	アンケート調査		〇	
□	その他　（　　）			
実施概要	地域福祉計画を策定するための基礎資料として、市民意識や実態等を把握する必要があることからアンケート調査を実施する。また、有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための審議会を開催するとともに計画の推進には様々な団体等との連携協力が必要なことから、関係団体等との意見交換を経て計画案を作成し、最後にパブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市保健福祉計画検討委員会　地域福祉部会			会議等の名称	北広島市保健福祉計画検討委員会　地域福祉部会			
開催時期	令和7年10月～令和8年3月			開催時期	①令和7年11月19日 ②令和8年1月29日			
開催日	平日	開催時間帯	夜間	開催日	①水曜 ②木曜	開催時間	①18時30分 ②18時30分	
回数	3 回			回数	2 回			
委員人数	10 （うち2人はほかの部会の部会長）人			委員人数	①8 ②7 人	出席率	①89 ②100 %	
委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 8 人（福祉、保健医療、自治団体等） 学識経験者 1 人（大学教員） その他 人（　）			委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 8 人（福祉、保健医療、自治団体等） 学識経験者 1 人（大学教員） その他 人（　）			
公募時期	☑ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：R5.8.1 ～ R8.7.31			公募時期				
				公募枠	人	応募者数	人	結果 人
公募委員の選考方法	検討内容に対する関心と熱意や関わり、委員の在期年数等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法				
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	①0 ②1 人	
開催周知方法	□ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬 180,000 円　交通費 24,198 円			執行額内訳	委員報酬 90,000 円　交通費 22,089 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間			
日数	日間			日数	日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	件	人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法	調査票を郵送で配布回収			調査方法	調査票を郵送で配布　郵送及びオンライン回収		
実施時期	R8.1			実施時期	令和7年12月		
実施回数	1 回			実施回数	1 回		
対象者	市民			対象者	市民		
配布数	1,000 件			配布数	1,000 件		
回収数	500 件	回収率	50.0 %	回収数	408 件	回収率	40.8 %
予算内訳	消耗品費　30千円、通信費415千円、委託料689千円			執行額内訳	消耗品費21,466円　役務費202,802円　委託料489,500円		

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

アンケート調査、北広島市保健福祉計画検討委員会地域福祉部にて市民意見を聞き、市民意見を反映した計画策定の準備をすることができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

計画策定における課題やこれまでの取り組みに関する評価について議論していただき、今後の計画策定に対して、様々な立場からご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☐ パブリックコメント

☑ アンケート調査

当事者や市民の実態を把握し、計画策定の基礎資料とすることができた。

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	16	事業名	障がい支援計画策定	
部課名	保健福祉部福祉課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和9年度～令和11年度】

概要	障がい支援計画の期間が令和6年度から令和8年度までとなっていることから、令和9年度を初年度とする障がい支援計画を策定する。令和7年度にアンケート調査を行い、令和8年度に策定作業を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	〇
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント			〇
☑	アンケート調査		〇	
☐	その他　（　　）			
実施概要	障がい支援計画を策定するための基礎資料として、市民意識や障がい当事者のニーズ等を把握する必要があることからアンケート調査を実施する。また、有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための審議会を開催するとともに計画の推進には様々な団体等との連携協力が必要なことから、関係団体等との意見交換を経て計画案を作成し、最後にパブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市保健福祉計画検討委員会　障がい福祉部会			会議等の名称	北広島市保健福祉計画検討委員会　障がい福祉部会			
開催時期	令和7年10月～令和8年3月			開催時期	令和7年12月16日			
開催日	平日	開催時間帯	夜間	開催日	平日	開催時間	夜間	
回数	3 回			回数	1 回			
委員人数	8 人			委員人数	7 人	出席率	85.7 %	
委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 6 人（福祉、保健医療等） 学識経験者 1 人（大学教員） その他 人（）			委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 5 人（福祉、保健医療等） 学識経験者 1 人（大学教員） その他 人（）			
公募時期	☑ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：R5.8.1 ～ R8.7.31			公募時期				
				公募枠	人	応募者数 人	結果 人	
公募委員の選考方法	検討内容に対する関心と熱意や関わり、委員の在期年数等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法				
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（）			
予算内訳	委員報酬 144,000 円　交通費 22,866 円			執行額内訳	委員報酬 36,000 円　交通費 7,030 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間			
日数	日間			日数	日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	件	人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法	調査票を郵送で配布回収 （市民向けはオンライン回答）			調査方法	調査票を郵送で配布回収 （市民向けはオンライン回答）		
実施時期	R8.1			実施時期	R8.1.16～1.30		
実施回数	1 回			実施回数	1 回		
対象者	市民・障がい当事者			対象者	市民・障がい当事者		
配布数	1,700 件			配布数	1,700 件		
回収数	1,000 件	回収率	58.8 %	回収数	662 件	回収率	38.9 %
予算内訳	消耗品費　40千円、通信費594千円、委託料1,001千円			執行額内訳	通信費256千円、委託料946千円		

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

アンケート調査、北広島市保健福祉計画検討委員会障がい福祉部にて市民意見を聞き、市民意見を反映した計画策定の準備をすることができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

計画策定における課題やこれまでの取り組みに関する評価について議論していただき、今後の計画策定に対して、様々な立場からご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☐ パブリックコメント

☑ アンケート調査

当事者や市民の実態を把握し、計画策定の基礎資料とすることができた。

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	17	事業名	高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画の策定	
部課名	保健福祉部高齢者支援課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和9年度～令和11年度】

概要	第9期介護保険事業計画の期間が令和8年度までとなっていることから、令和9年度から令和11年度までの第10期介護保険事業計画を策定する。令和7年度に、高齢者の生活実態や健康状況を把握するための介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施し、令和8年度に策定作業を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等			〇
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント			〇
☑	アンケート調査		〇	〇
☐	その他　（　　）			
実施概要	高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画策定にあたり、基礎資料とすることを目的にアンケート調査を実施する。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果			
会議等の名称				会議等の名称			
開催時期				開催時期			
開催日		開催時間帯		開催日		開催時間	
回数	回			回数	回		
委員人数	人			委員人数	人	出席率	%
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）		
公募時期	☐ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期			
				公募枠	人	応募者数　人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法			
会議の公開	☐ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☐ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	人
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）		
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　円　交通費　円		

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間			
日数	日間			日数	日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	件	人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法	郵送によるアンケート調査			調査方法	郵送によるアンケート調査		
実施時期	令和7年10月			実施時期	令和7年12月1日～令和7年12月15日（調査基準日令和7年10月1日）		
実施回数	1 回			実施回数	1 回		
対象者	北広島市に在住の65歳以上の3,000人（要介護認定者は除く。）			対象者	北広島市に在住の65歳以上の3,000人（要介護認定者は除く。）		
配布数	3,000 件			配布数	3,000 件		
回収数	2,100 件	回収率	70.0 %	回収数	2,152 件	回収率	71.7 %
予算内訳	3,391千円（需用費100千円　役務費651千円　委託料2,640千円）			執行額内訳	2,047千円（需用費35千円　役務費538千円　委託料1,474千円）		

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

アンケート調査にて市民意見を聞き、市民意見を反映した計画策定の準備をすることができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☐ 審議会等

☐ 市民説明会等

☐ パブリックコメント

☑ アンケート調査

当事者や市民の実態を把握し、計画策定の基礎資料とすることができた。

☐ その他　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	18	事業名	北広島市健康づくり計画(第6次)の策定	
部課名	保健福祉部健康推進課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和9年度～令和17年度】

概要	健康づくり計画(第5次)の計画期間が令和3年度から令和8年度までとなっていることから、令和9年度を初年度とする健康づくり計画(第6次)を策定する。令和7年度にアンケート調査を行い、令和8年度に策定作業を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	〇
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント			〇
☑	アンケート調査		〇	
☐	その他　（　　）			
実施概要	健康づくり計画を策定するための基礎資料として、市民意識や生活実態等を把握する必要があることからアンケート調査を実施する。また、有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための審議会を開催するとともに計画の推進には様々な団体等との連携協力が必要なことから、関係団体等との意見交換を経て計画案を作成し、最後にパブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市保健福祉計画検討委員会　地域福祉部会			会議等の名称	北広島市保健福祉計画検討委員会　地域福祉部会			
開催時期	令和7年9月～令和8年3月			開催時期	令和7年11月			
開催日	平日	開催時間帯	夜間	開催日	平日	開催時間	18時30分～19時30分	
回数	3 回			回数	1 回			
委員人数	10 （うち2人はほかの部会の部会長）　人			委員人数	8 人	出席率	80 %	
委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 8 人（福祉、保健医療、自治団体等） 学識経験者 1 人（大学教員） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民 1 人 団体代表・推薦 8 人（福祉、保健医療、自治団体等） 学識経験者 1 人（大学教員） その他　人（　）			
公募時期	☑ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：R5.8.1 ～ R8.7.31			公募時期	（募集済み）			
				公募枠	人	応募者数	人	結果　人
公募委員の選考方法	検討内容に対する関心や関わり、委員の在期年数等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法				
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			
予算内訳	委員報酬 540,000 円　交通費 73,000 円			執行額内訳	地域福祉計画担当課にて支出			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間			
日数	日間			日数	日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	件	人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法	調査票を郵送で配布回収			調査方法	調査票を郵送し、回収は郵送回収とWEBによる回収の併用		
実施時期	R8.1			実施時期	令和7年12月10日～12月25日		
実施回数	1 回			実施回数	1 回		
対象者	市民			対象者	無作為抽出による18歳以上の市民		
配布数	1,000 件			配布数	1,000 件		
回収数	500 件	回収率	50.0 %	回収数	413 件	回収率	41.3 %
予算内訳	消耗品費　30千円、通信費415千円、委託料689千円			執行額内訳	需用費28,221円、役務費128,082円、委託料489,500円		

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

アンケート調査、保健福祉計画検討委員会地域福祉部にて市民意見を聞き、市民意見を反映した計画策定の準備をすることができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

課題やこれまでの取組みに関する評価について議論していただき、今後の施策の推進に対して様々な立場から意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☐ パブリックコメント

☑ アンケート調査

市民の意向や実態を把握し、計画策定の基礎資料とすることができた。

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	19	事業名	第4次北広島市食育推進計画の策定	
部課名	保健福祉部健康推進課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和9年度～令和13年度】

概要	第3次食育推進計画の期間が令和4年度から令和8年度までとなっていることから、令和9年度を初年度とする第4次食育推進計画を策定する。令和7年度にアンケート調査を行い、令和8年度に策定作業を行う。 ※第4次食育推進計画は、第6次健康づくり計画に包含して策定することとした。食育推進懇談会は廃止とし、令和8年8月に新設する北広島市保健福祉計画検討委員会健康づくり部会において策定作業を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
□	パブリックコメント			
☑	アンケート調査		〇	
□	その他　（　　）			
実施概要	食育推進計画を策定するための基礎資料として、市民意識や生活実態等を把握する必要があることからアンケート調査を実施する。また、有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための審議会（懇談会）を開催するとともに計画の推進には様々な団体等との連携協力が必要なことから、関係団体等との意見交換を経て計画案を作成し、最後にパブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市食育推進懇談会			会議等の名称	北広島市食育推進懇談会			
開催時期	令和7年10月～令和8年3月			開催時期	令和7年10月6日・令和8年3月23日			
開催日	平日	開催時間帯	夜間	開催日	平日	開催時間	18時30分～19時50分	
回数	2 回			回数	2 回			
委員人数	10 人			委員人数	10 人	出席率	85 %	
委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 8 人（食品関連事業者、生産者、教育等） 学識経験者 人（　） その他 人（　）			委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 8 人（食品関連事業者、生産者、教育等） 学識経験者 人（　） その他 人（　）			
公募時期	☑ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：R3.4.1 ～ R8.3.31			公募時期	（募集済み）			
				公募枠	人	応募者数 人	結果 人	
公募委員の選考方法	検討内容に対する関心や関わり、委員の在期年数等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法				
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬 100,000 円　交通費 10,000 円			執行額内訳	委員報酬 75,000 円　交通費 3,367 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間			
日数	日間			日数	日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	件	人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法	調査票を郵送で配布回収			調査方法	調査票を郵送し、回収は郵送回収とWEBによる回収の併用		
実施時期	R8.1			実施時期	令和7年12月10日～12月25日(18歳以上) 令和7年12月1日～12月12日（小中学生）		
実施回数	1 回			実施回数	各 1 回		
対象者	市民（18歳以上1,000人、小中学生1,300人）			対象者	市民（18歳以上1,000人、小中学生1,358人）		
配布数	2,300 件			配布数	18歳以上 1,000 小中学生 1,358 件		
回収数	1,800 件	回収率	78.3 %	回収数	18歳以上 413 小中学生 1,216 件	回収率	18歳以上 41.3 小中学生 89.5 %
予算内訳	消耗品費 30千円、通信費429千円			執行額内訳	消耗品費30,905円、通信費8,600円		

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

アンケート調査、食育推進懇談会にて市民意見を聞き、市民意見を反映した計画策定の準備をすることができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

課題やこれまでの取組みに関する評価について議論していただき、今後の施策の推進に対して様々な立場から意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☐ パブリックコメント

☑ アンケート調査

18歳以上の市民や小中学生の食育に関する実態等を把握し、計画策定の基礎資料とすることができた。

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	20	事業名	北広島市国民健康保険税条例の一部改正	
部課名	保健福祉部　保険年金課	対象事業の区分	(5)市税の税率の引上げを目的として行う条例の制定、改正又は廃止	

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	国民健康保険税は、毎年度北海道が示す市町村ごとの標準保険料率を参考に国民健康保険税率を決定するため、令和8年度の国民健康保険税率改定に伴う、北広島市国民健康保険税条例の一部改正を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等	〇	〇	〇
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント	〇	〇	〇
☐	アンケート調査			
☐	その他　（　　）			
実施概要	市民や有識者(公益代表、医師会代表、被用者保険代表等)による様々な視点からの意見を反映させるため、国民健康保険運営協議会を年４回程度開催するとともに、協議会の中で国民健康保険税率の改定が必要となった場合においては、広く市民の意見を聞くため、パブリックコメントを行う。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市国民健康保険運営協議会			会議等の名称	北広島市国民健康保険運営協議会			
開催時期	令和7年8月～令和8年3月			開催時期	令和7年9月～令和8年3月			
開催日	平日	開催時間帯	18時から	開催日	平日	開催時間	18時から	
回数	4 回			回数	4 回			
委員人数	7 人			委員人数	7 人	出席率	86 %	
委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 5 人（社会福祉協議会、商工会、歯科医師会、医師会、北海道被用者保険等保険者連絡協議会） 学識経験者 人 その他 人			委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 5 人（社会福祉協議会、商工会、歯科医師会、医師会、北海道被用者保険等保険者連絡協議会） 学識経験者 人 その他 人			
公募時期	☐ 募集済 ☑ 募集予定　令和 7 年 5 月 任期：R7.8.1 ～ R10.7.31			公募時期	令和7年5月募集（任期：R7.8.1～R10.7.31）			
				公募枠	2 人	応募者数 2 人	結果 2 人	
公募委員の選考方法	応募動機と国保についてのレポートを提出してもらい、選考する。			公募委員の選考方法	応募動機と国保についてのレポートを提出してもらい、選考する。			
会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他　（　　）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他　（　　）			
予算内訳	委員報酬 168,000 円　交通費 13,224 円			執行額内訳	委員報酬 144,000 円　交通費 9,004 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和8年2月1日～令和8年2月20日			意見提出期間	令和8年1月30日～令和8年2月18日		
日数	20 日間			日数	20 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	2 件	2 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☑ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 3 月			結果の公表時期	令和 8 年 2 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

北広島市国民健康保険運営協議会において、被保険者や医療関係者など多様な立場の協議会委員と十分な意見交換を行い、多角的な視点から課題や改善点について協議を重ね、事業内容に反映させることができた。また、令和8年度に創設された子ども・子育て支援金分の税率等についてパブリックコメントを実施し、市民に広く意見を求めた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

課題やこれまでの取組みに関する評価について議論していただき、今後の施策の推進に対して様々な立場から意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

わかりやすい資料づくりに努めた。提出いただいた2件のご意見は条例案に付随する要望であり、今後の参考とした。（改正案の基となる北海道からの通知受領から議会提案までの期間が短いため、30日を下回る期間での実施となった）

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	21	事業名	スポーツ振興計画の中間見直しについて	
部課名	経済部スポーツ振興課		対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更

1　事業概要

【計画期間：令和3年度～令和12年度】

概要	令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までを計画期間としているスポーツ振興計画について、北海道ボールパークFビレッジの開業に伴う市内スポーツ環境の変化なども鑑みながら、中間年における見直しを行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
☑	アンケート調査		〇	
□	その他　（　　）			

実施概要	スポーツ振興計画を見直すにあたり市民意識や実態を把握する必要があることからアンケート調査を実施する。また、有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための審議会を開催するとともに、パブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市スポーツ推進審議会			会議等の名称	北広島市スポーツ推進審議会			
開催時期	令和7年9月～令和8年2月			開催時期	令和7年9月～令和8年3月			
開催日	平日	開催時間帯	夜間	開催日	平日	開催時間	夜間	
回数	2 回			回数	4 回			
委員人数	5 人			委員人数	5 人	出席率	85 %	
委員構成・内訳	公募市民 人 団体代表・推薦 人（　） 学識経験者 5 人（スポーツ協会、スポーツ少年団本部、現役アスリート、健康運動指導士、大学教授） その他 人（　）			委員構成・内訳	公募市民 人 団体代表・推薦 人（　） 学識経験者 5 人（スポーツ協会、スポーツ少年団本部、現役アスリート、健康運動指導士、大学教授） その他 人（　）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：令和6年4月1日 ～ 令和8年3月31日			公募時期				
				公募枠	人	応募者数	人	結果 人
公募委員の選考方法	学識経験のある者や関係行政機関の職員等を選考する。			公募委員の選考方法	学識経験のある者や関係行政機関の職員等を選考する。			
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人	
開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬 60,000 円　交通費 3,700 円			執行額内訳	委員報酬 102,000 円　交通費 2,368 円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月			意見提出期間	令和7年12月22日から令和8年1月20日まで		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☑ その他 （ 関係団体 ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	スポーツ関係団体等に対し通知するなど周知を図る。			提出結果	0 件		人
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 1 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法	調査票を郵送し、郵送またはインターネットで回答			調査方法	調査票を郵送し、郵送またはインターネットで回答		
実施時期	令和7年6月			実施時期	令和7年6月		
実施回数	1 回			実施回数	1 回		
対象者	市内在住の18歳以上から無作為抽出			対象者	市内在住の18歳以上から無作為抽出		
配布数	1,000 件			配布数	1,000 件		
回収数	400 件	回収率	40.0 %	回収数	327 件	回収率	32.7 %
予算内訳	消耗品費：13,000円　通信費：164,400円			執行額内訳	消耗品費：8,808円　通信費：124,832円		

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

北広島市スポーツ推進審議会、アンケート調査で有識者や市民の意見を聞き、市民意見を反映したスポーツ振興計画の見直しを行うことができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

スポーツの持つ価値や魅力を健康・体力づくりや教育といった分野にとどまらず、幅広くまちづくりへ生かしていくというスポーツの捉え方の変化を踏まえ、スポーツ振興における課題やアンケート結果に関して、様々な立場からご意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☑ アンケート調査

市民の意向や実態を把握し、スポーツ振興計画の見直しの基礎資料とすることができた。また、Fビレッジの開業に伴い、野球観戦やプロチーム開催試合の手伝い等が身近になっており、「みる」スポーツと「ささえる」スポーツに係る施策の展開に有用となった。

☐ その他　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	22	事業名	水道ビジョン・経営戦略の改定	
部課名	水道部経営管理課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和8年度～令和17年度】

概要	令和2年度に改定した水道ビジョン・経営戦略について、これまでの実績の検証を行うとともに情勢の変化に応じ最新の将来予測を反映し、適正に水道事業の経営見通しを発信するため、改定を実施する。（改定後の計画期間：令和8年度から令和17年度までの10年間を予定）

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	今後10年間の水道事業経営について、水道料金等の見直しを含め有識者、関係者及び市民等による様々な視点からの意見を反映させるための審議会を開催するとともに、審議会結果のパブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果			
会議等の名称	北広島市上下水道事業経営審議会			会議等の名称	北広島市上下水道事業経営審議会		
開催時期	令和7年9月～令和8年3月			開催時期	令和7年10月～令和8年4月		
開催日	平日	開催時間帯	未定	開催日	平日	開催時間	①10：00～11：58 ②15：00～15：58 ③書面開催 ④10：00～11：30
回数	4 回			回数	4 回		
委員人数	8 人			委員人数	8 人	出席率	96.875 %
委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 2 人（消費者協会、商工会） 学識経験者 4 人（銀行、大学等） その他 人（　）			委員構成・内訳	公募市民 2 人 団体代表・推薦 2 人（消費者協会、商工会） 学識経験者 4 人（銀行、大学等） その他 人（　）		
公募時期	☑ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：R6.1.17 ～ R9.1.16			公募時期			
				公募枠	人	応募者数 人	結果 人
公募委員の選考方法	市内にお住まいで上下水道事業に関心があり、市のほかの審議会などの委員でない方			公募委員の選考方法	市内にお住まいで上下水道事業に関心があり、市のほかの審議会などの委員でない方		
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	①1 人
開催周知方法	□ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）		
予算内訳	委員報酬 216,000 円　交通費 24,000 円			執行額内訳	委員報酬 126,000 円　交通費 8,594 円		

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和8年1月19日～令和8年2月17日			意見提出期間	令和8年3月9日～令和8年4月7日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	ホームページで審議会等での議論の状況をお知らせするなど、意見を出しやすい環境づくりに努める。			提出結果	2 件	1	人
				意見の取扱い	☑ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 3 月			結果の公表時期	令和 8 年 4 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

経営審議会、パブリックコメントを実施し、意見・要望などを参考に原案を作成した。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

水の官民連携（ウォーターPPP）、目標の設定及び表現等の工夫などについて、計31件の意見・要望等の提出があり、一部について原案に反映させた。
また、「令和11年度において、投資・財政計画の見直しを行い、料金改定が必要と判断した場合には、令和14年度に料金改定を行う予定は概ね妥当である。」と、答申を得た。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

2件の意見に基づき、案を修正した。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	23	事業名	学校施設適正規模・適正配置検討事業	
部課名	教育部　教育総務課	対象事業の区分	(8)公共施設の設置に係る計画の策定、変更又は廃止	

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	小中学校の少人数化・単学級化等の状況を踏まえ、子どもたちにとってより良い教育環境の確保と教育の質の向上を図る観点から、学校施設の適正規模・適正配置に向け、多角的な視点から検討し、取組を実施する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等	〇	〇	〇
☑	市民説明会等	〇		
□	パブリックコメント			
☑	アンケート調査	〇		
□	その他　（　　）			
実施概要	有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための審議会を開催し、学校施設の適正規模・適正配置に向け、今後の小中学校の在り方について検討する。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市立学校適正配置等審議会			会議等の名称	北広島市立学校適正配置等審議会			
開催時期	令和7年5月～			開催時期	令和7年11月、12月			
開催日	未定	開催時間帯	夕方	開催日	11/18、12/9	開催時間	18：30～	
回数	3　回			回数	2　回			
委員人数	13　人			委員人数	14　人	出席率	85.7　%	
委員構成・内訳	公募市民　1　人 団体代表・推薦　10　人（学校、PTA、町内会） 学識経験者　2　人（大学教授） その他　0　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　1　人 団体代表・推薦　11　人（学校、PTA、町内会） 学識経験者　2　人（大学教授） その他　　人（　）			
公募時期	☑ 募集済　□ 募集予定　令和　年　月 任期：R5.6.1　～　R7.5.30			公募時期	R4に実施			
				公募枠	人	応募者数	人	結果　人
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数、小・中学校に通う児童生徒との関わり及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数、小・中学校に通う児童生徒との関わり及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			
会議の公開	☑ 公開　□ 非公開			会議の公開	☑ 公開　□ 非公開	傍聴人数	0　人	
開催周知方法	□ 広報　☑ HP　☑ 担当課窓口　□ ポスター □ 出先機関窓口　□ その他（　）			開催周知方法	□ 広報　☑ HP　☑ 担当課窓口　□ ポスター □ 出先機関窓口　□ その他（　）			
予算内訳	委員報酬　162,000　円　交通費　32,000　円			執行額内訳	委員報酬　78,000　円　交通費　8,029　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間			
日数	日間			日数	日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	件	人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】 特になし

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

北広島市立学校適正配置等審議会を開催し、市民の意見を聞くことができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

各地域のＰＴＡ役員等様々な立場から、東部地区における小中学校の適正配置についてご意見をいただくことができた。

☐ 市民説明会等

☐ パブリックコメント

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	24	事業名	北広島市西部地区義務教育学校整備事業	
部課名	教育部　教育総務課	対象事業の区分	(8)公共施設の設置に係る計画の策定、変更又は廃止	

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	西部地区における小学校及び中学校の在り方について、施設一体型の義務教育学校を設置することとし、それに伴い西部地区の施設一体型義務教育学校における教育の基本的な考え方や施設整備等をまとめた基本構想を策定する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
☑	市民説明会等		〇	〇
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	基本構想の策定に向けた取組として、有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための検討委員会を開催するとともに、基本構想を策定するにあたり、関係団体や市民に対して原案について情報提供の上、意見交換を行うための市民説明会を経て構想案を作成し、最後にパブリックコメントを行い、広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称	北広島市西部地区義務教育学校設置基本構想策定検討委員会			会議等の名称	北広島市西部地区義務教育学校設置基本構想策定検討委員会			
開催時期	令和7年4月～			開催時期	令和7年4月、5月、6月			
開催日	未定	開催時間帯	夕方	開催日	4/28、5/19、6/5	開催時間	18：30～	
回数	5　回			回数	3　回			
委員人数	9　人			委員人数	9　人	出席率	100　%	
委員構成・内訳	公募市民　1　人 団体代表・推薦　7　人（学校、PTA、町内会） 学識経験者　1　人（大学教授） その他　0　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　1　人 団体代表・推薦　7　人（学校、PTA、町内会） 学識経験者　1　人（大学教授） その他　0　人（　）			
公募時期	☑ 募集済 □ 募集予定　令和　-　年　-　月 任期：R7.4.16　～　審議終了日			公募時期	令和7年4月			
				公募枠	1　人	応募者数	2　人	結果　1　人
公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数、小・中学校に通う児童生徒との関わり及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			公募委員の選考方法	男女比、年齢構成、地域構成、委員の在期年数、小・中学校に通う児童生徒との関わり及び他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考する。			
会議の公開	☑ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	0　人	
開催周知方法	□ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬　150,000　円　交通費　30,000　円			執行額内訳	委員報酬　108,000　円　交通費　13,542　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期	令和7年5月～	開催時間帯	夕方	開催日	8/3、8/5	開催時間	15：00～ 18：30～
開催内容	☑ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☑ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	2 回			回数	2 回		
場所	未定			場所	農民研修センター		
参加人数	未定 人			参加人数	12 人		
対象者	対象地域住民、保護者等			参加内訳	対象地域住民、保護者等		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☑ ポスター ☑ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関窓口 ☑ その他 （ チラシ ）		
予算内訳	－			執行額内訳	－		

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年7月～8月			意見提出期間	7月23日～8月21日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☑ その他 （ 関係機関に周知 ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☑ その他 （ 関係機関に周知 ）		
実施にあたり工夫すること	・関係機関に対し、パブリックコメントの実施を通知するなど、周知を図る。 ・募集前に市民説明会を開催し、意見を出しやすい環境づくりに努める。			提出結果	55 件	23 人	
				意見の取扱い	☑ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☑ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 7 年 9 月			結果の公表時期	令和 7 年 9 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】 特になし

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

当初予定していたとおり委員会を開催し、市民の意見を聞くことができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

西部地区の様々な立場の方から、義務教育学校の基本構想の内容についてご意見をいただくことができた。

☑ 市民説明会等

市民説明会を開催し、地域の方から意見を聞くことができた。また、義務教育学校への理解を深めていただく機会となった。

☑ パブリックコメント

義務教育学校への要望や意見をいただき、基本構想案の修正を行った。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	25	事業名	大曲ふれあいプラザ条例・施行規則の廃止（案）
部課名	経済部商工業振興課	対象事業の区分	(8)公共施設の設置に係る計画の策定、変更又は廃止

1　事業概要

【計画期間：令和7年度～令和9年度】

概要	大曲ふれあいプラザについては、地域経済の振興並びに市民の生活文化の向上及び福祉の増進に資することを目的に平成7年度に建築し、現在30年が経過している。現在は施設の老朽化が進んでいること、また、北広島市公共施設等個別施設計画においては令和9年度及び令和10年度に大規模改修を控えている状況であるため、今後の施設の在り方について検討する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
□	審議会等			
☑	市民説明会等		〇	
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	大曲ふれあいプラザの今後を検討するための基礎資料とするため、市民及び施設利用者からの意見を把握する必要があることから、市民説明会を実施する。また、パブリックコメントを実施することにより広く市民の意見を聞くものとする。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果			
会議等の名称				会議等の名称			
開催時期				開催時期			
開催日		開催時間帯		開催日		開催時間	
回数	回			回数	回		
委員人数	人			委員人数	人	出席率	%
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）		
公募時期	□募集済 □募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期			
				公募枠	人	応募者数	人　結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法			
会議の公開	□公開 □非公開			会議の公開	□公開 □非公開	傍聴人数	人
開催周知方法	□広報 □HP □担当課窓口 □ポスター □出先機関窓口 □その他（　）			開催周知方法	□広報 □HP □担当課窓口 □ポスター □出先機関窓口 □その他（　）		
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　円　交通費　円		

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期	1月	開催時間帯	日中～夜間	開催日	第1回：1月8日 第2回：1月8日 第3回：1月8日 第4回：1月10日	開催時間	第1回：11:00～ 第2回：13:30～ 第3回：18:30～ 第4回：10:00～
開催内容	☑ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☑ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	4 回			回数	4 回		
場所	大曲ふれあいプラザ			場所	大曲ふれあいプラザ		
参加人数	各15 人			参加人数	2 人		
対象者	一般市民、施設利用者			参加内訳	施設利用者		
開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳	0			執行額内訳	0		

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年12月22日～令和8年1月20日			意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	趣旨や内容がわかりやすい資料づくりに努める。			提出結果	0 件	0 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 8 年 1 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☐　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

市民説明会、パブリックコメントの様々な方法で市民意見を聞き、今後の施設の在り方を策定することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☐ 審議会等

☑ 市民説明会等

参加しやすいように日中と夜間、土曜日にも説明会を開催した。今後の施設の在り方や利用者への対応方法などについて説明を行った。

☑ パブリックコメント

分かりやすい資料作りに務めた。意見等がなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	26	事業名	北広島市空家等対策計画の策定	
部課名	建設部建設総務課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和8年度～令和12年度】

概要	空家特措法の改正、管理不全空家等及び特定空家等に対する措置に関する適切な実施を図るために必要な指針（ガイドライン）等が公表され空家等対策に関する制度の適確かつ円滑な運用が求められることから、本市においても法改正に基づく計画の策定を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	空家等対策計画を見直すにあたり有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるための協議会を開催するとともに、パブリックコメントを行い広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称				会議等の名称	空家等対策推進協議会			
開催時期				開催時期	R07.11.17、R08.02.26			
開催日		開催時間帯		開催日	R07.11.17 R08.02.26	開催時間	15時～16時 14時～15時	
回数	回			回数	2 回			
委員人数	人			委員人数	10 人	出席率	100 %	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　2　人 団体代表・推薦　7　人（司法書士、弁護士、自治連等） 学識経験者　1　人（大学教授） その他　0　人（　）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期				
				公募枠	人	応募者数	人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法				
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他　（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他　（　）			
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　108,000　円　交通費　8,066　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	0 件	0 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☐　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

空家等対策推進協議会及びパブリックコメントにより市民意見を聞き、市民意見を反映した計画を策定することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

市民としての意見や有識者からの見解、専門分野から推薦いただいた委員に議論していただき様々な視点からの意見を反映させた計画を策定することができた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

概要版を作成し、わかりやすい資料作りに努めた。意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加~~実施予定・~~実施状況評価調書

整理番号	27	事業名	宿泊税条例の制定	
部課名	財務部税務課		対象事業の区分	(4)法定外普通税及び法定外目的税の賦課徴収について定める規定の制定、改正又は廃止

1　事業概要　　【計画期間：令和 年度～令和 年度】

概要	観光の振興を図る施策に要する費用に充てるための財源として、北広島市の宿泊施設に宿泊される方に対して課税する宿泊税（法定外目的税）の導入に向けて条例を制定する。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
□	審議会等			
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント	〇	〇	
□	アンケート調査			
☑	その他　（　北広島市宿泊税に関する懇話会　）	〇		
実施概要	宿泊税（法定外目的税）の導入に向けて条例を制定するに当たり、令和6年度に学識経験者や宿泊事業者などで構成される懇話会を開催し、パブリックコメントも実施したが、令和7年度に制度設計等を再検討し、改めてパブリックコメントを行い、広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※2で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果			
会議等の名称				会議等の名称			
開催時期				開催時期			
開催日		開催時間帯		開催日		開催時間	
回数	回			回数	回		
委員人数	人			委員人数	人	出席率	%
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）		
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期			
				公募枠	人	応募者数　人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法			
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	□ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）		
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　円　交通費　円		

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間	令和7年12月22日から令和8年1月20日まで		
日数	日間			日数	31 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	1 件	1	人
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☑ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 □　適切である　□　おおむね適切である　□　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

パブリックコメントにより、市民からの意見を聞き、制度設計等について検討を進めることができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

□ 審議会等

□ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

制度設計等についての概要資料を作成し、意見を募集した。1件の意見提出があり、付随した要望だったため、今後の参考とした。

□ アンケート調査

□ その他　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　□　おおむね適切である　□　適切でない

令和　7　年度（ 2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	28	事業名	火葬場使用料の改定	
部課名	市民環境部環境衛生課		対象事業の区分	(6)分担金、使用料及び手数料の徴収について定める条例の制定、改正又は廃止

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	北広島市火葬場は、施設供用開始から50年が経過し、設備の修繕や大規模修繕を実施しながら運営。近年は施設の老朽化が進むとともに、札幌市との火葬場利用の協定により火葬場における火葬件数の減少等が課題となっている。こうしたことから今後の施設のあり方を踏まえ、現行の使用料の改定の検討を進める必要性があるため、パブリックコメントを実施し、市民からの意見を求める。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
□	審議会等			
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
☑	その他（ 市政報告会 ）		〇	
実施概要	使用料改定に係るパブリックコメントを実施した。また、当初予定にはなかったが、市政報告会で改定に至る経緯や改定内容を説明した。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称				会議等の名称				
開催時期				開催時期				
開催日		開催時間帯		開催日		開催時間		
回数	回			回数	回			
委員人数	人			委員人数	人	出席率	%	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（ ） 学識経験者　人（ ） その他　人（ ）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（ ） 学識経験者　人（ ） その他　人（ ）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期				
				公募枠	人	応募者数　人	結果	人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法				
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	□ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人	
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（ ）			開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（ ）			
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　円　交通費　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期	令和7年10月15日～11月15日			意見提出期間	令和7年10月1日～10月31日		
日数	30 日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること	パブリックコメントの実施に際し市民が理解しやすい表現を心がける等工夫し、周知を図る。			提出結果	1 件	1 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 7 年 12 月			結果の公表時期	令和 7 年 11 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	
		市政報告会	10月に市内5ヶ所で開催した市政報告会で改定に至る経緯や改定内容を説明した。（参加者112人）

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☐　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

パブリックコメントを実施することにより、料金改定に対する意見を聴取することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☐ 審議会等

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

A4で1枚の資料に集約する等、分かりやすい資料作りに務めた。1件の意見が提出されたが賛成意見であり、将来のための参考とした。

☐ アンケート調査

☑ その他　（　市政報告会　）

市内5ヶ所で開催し、改定に至る経緯や改定内容を説明した。参加者は延べ112人。

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	29	事業名	教育振興基本計画（2021-2030）中間見直し	
部課名	教育総務課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和3年度～令和12年度】

概要	北広島市教育振興基本計画は総合計画と同様、令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間として、5年ごとに教育を取り巻く情勢や社会経済環境の変化などに柔軟に対応し見直しを行っている。中間年度の見直しとして、現行の計画のうち、本市の教育理念や目標といった根幹部分は堅持し、教育の動向や基本的な方向を示している施策等について、必要な修正等を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等	〇	〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	有識者や関係者等、様々な視点からの意見を反映させるための審議会を開催するとともに、パブリックコメントを行い、広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称				会議等の名称	北広島市教育施策審議会			
開催時期				開催時期	令和7年6月、8月、9月、令和8年1月、3月			
開催日		開催時間帯		開催日	不定期	開催時間	概ね１時間程度	
回数	回			回数	5 回			
委員人数	人			委員人数	7 人	出席率	94.3 %	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　1　人 団体代表・推薦　4　人（学校関係、社会教育関係） 学識経験者　2　人（大学教授） その他　人（　）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期	令和５年９月			
				公募枠	1 人	応募者数	2 人	結果　1 人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法	志望動機等による書類選考			
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　120,000　円　交通費　4,921　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間	12月22日～令和8年1月20日		
日数	日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	0 件	0 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 8 年 3 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☐　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

市民周知の観点から有効であり、当初の目的は達成できた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

市民や有識者からの見解、専門分野から推薦いただいた委員に議論していただき様々な視点からの意見を反映させた計画を策定することができた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

わかりやすい資料作りに努めた。意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	30	事業名	北広島市火災予防条例の一部改正	
部課名	消防本部予防課	対象事業の区分	(2)市政に関する基本的な方針を定める条例の制定、改正又は廃止	

1　事業概要

【計画期間：令和　年度～令和　年度】

概要	対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正等に伴い、北広島市火災予防条例の一部を改正するもの。 主な改正内容としては、対象火気設備等の種類に簡易サウナ設備を追加するほか、林野火災の予防について、所要の改正を行う。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
□	審議会等			
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	北広島市火災予防条例の一部改正にあたり、広く市民の意見を聴取するためパブリックコメントを実施する。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称				会議等の名称				
開催時期				開催時期				
開催日		開催時間帯		開催日		開催時間		
回数	回			回数	回			
委員人数	人			委員人数	人	出席率	%	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期				
				公募枠	人	応募者数	人	結果　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法				
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	□ 公開 □ 非公開	傍聴人数	人	
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他　（　）			開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他　（　）			
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　円　交通費　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	1 件	1 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☑ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☐　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

パブリックコメントで市民意見を聞き、市民からの要望を把握することができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☐ 審議会等

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

概要版を作成し分かりやすい資料作りに務めた。1件の意見の提出があり、今後の参考とした。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	31	事業名	犯罪被害者等支援条例の制定	
部課名	市民環境部市民生活課	対象事業の区分	(2)市政に関する基本的な方針を定める条例の制定、改正又は廃止	

1　事業概要

【計画期間：令和 年度～令和 年度】

概要	平成17 年施行の「犯罪被害者等基本法」において、地方公共団体に犯罪被害者やその家族等への施策に関する責務が規定された。誰もが安全で安心して暮らせる地域社会の実現に寄与することを目的として、北広島市における犯罪被害者やその家族、遺族への実効的な支援を行う「北広島市犯罪被害者等支援条例」を制定するもの。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
☐	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
☐	アンケート調査			
☐	その他　（　　）			
実施概要	条例制定に向けた取組として、有識者や関係者等、様々な視点からの意見を反映させるための審議会を開催するとともに、パブリックコメントを行い、広く市民の意見を聞く。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称				会議等の名称	北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議			
開催時期				開催時期	令和7年9月～11月			
開催日		開催時間帯		開催日	平日	開催時間	日中	
回数	回			回数	3 回			
委員人数	人			委員人数	12 人	出席率	86 %	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　1　人 団体代表・推薦　11　人（商工会、学校関係、町内会等） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			
公募時期	☐ 募集済 ☐ 募集予定　令和　年　月 任期：　年			公募時期	令和6年5月			
				公募枠	1 人	応募者数	1 人	結果　1 人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法	志望動機等による書類選考			
会議の公開	☐ 公開 ☐ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☐ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関窓口 ☐ その他（　）			
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　144,000　円　交通費　7,030　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間	令和7年12月22日～令和8年1月20日		
日数	日間			日数	30 日間		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等 行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	0 件	0 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 8 年 1 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☐　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議、パブリックコメントを実施し、意見・要望などを参考に素案を作成した。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

犯罪被害者等支援条例について、様々な立場の委員から意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

わかりやすい資料作成に努めた。意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	32	事業名	北広島市こども計画の一部改定	
部課名	子育て支援部子ども家庭課	対象事業の区分	(1)市の基本構想、基本計画その他市の基本的な事項を定める計画の策定又は変更	

1　事業概要

【計画期間：令和7年度～令和11年度】

概要	子ども・子育て支援法に基づく国の基本指針（教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付並びに地域子ども・子育て支援事業及び仕事・子育て両立支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針）が改正され、令和8年4月1日から施行されることに伴い、必須記載事項となった項目について現「北広島市こども計画」を改定するもの。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等		〇	
□	市民説明会等			
☑	パブリックコメント		〇	
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	有識者や関係者、市民等による様々な視点からの意見を反映させるため審議会を開催。広く市民の意見を聞くためにパブリックコメントを実施した。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称				会議等の名称	北広島市こども施策審議会			
開催時期				開催時期	令和7年12月、令和8年2月			
開催日		開催時間帯		開催日	平日	開催時間	18時30分～19時30分	
回数	回			回数	2	回		
委員人数	人			委員人数	10 人	出席率	75 %	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　2　人 団体代表・推薦　7　人（小中学校、児童委員、子育て支援団体等） 学識経験者　1　人（大学教授） その他　人（　）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期	令和5年度募集済み			
				公募枠	2 人	応募者数	3 人	結果　2 人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法	公募市民については、男女比、年齢構成、市の子ども・子育て施策への意見、他の審議会等の委員との兼職状況等を考慮して選考。			
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 □ 非公開	傍聴人数	0 人	
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　78,000　円　交通費　4,068　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日		開催時間	
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数	回			回数	回		
場所				場所			
参加人数	人			参加人数	人		
対象者				参加内訳			
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間	令和8年2月21日～3月23日		
日数	日間			日数	31	日間	
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	0 件	0 人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 8 年 5 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数	回			実施回数	回		
対象者				対象者			
配布数	件			配布数	件		
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☐　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

こども施策審議会やパブリックコメントを実施し市民の意見を聞くことができたため、これらを踏まえて市民意見を反映したこども計画の一部改定をすることができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

子ども・子育て支援事業計画の一部改定について、様々な立場から意見をいただいた。

☐ 市民説明会等

☑ パブリックコメント

こども計画の一部改定にかかる意見はなかったが、広く市民に周知ができた。

☐ アンケート調査

☐ その他　　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない

令和　7　年度　（　2025　年度）市民参加実施予定・実施状況評価調書

整理番号	33	事業名	北広島市地域公共交通計画の改定	
部課名	企画部　企画課 （R8～交通政策課）	対象事業の区分	(13)その他市の機関が市民参加の必要があると認めるもの	

1　事業概要

【計画期間：令和5年度～令和9年度】

概要	令和７年度、北海道中央バス（株）から令和８年３月末で「さんぽまち・東部線」を廃止する旨の申し出を受け、急遽、「市地域公共交通計画」の改定を行い、路線再編や新路線の運行開始を含めた内容とする必要が生じ、協議会にて審議を行った。また、北海道中央バスから、廃止に至る経緯についての説明と、市から、今後の対応（存続する「広島線」の経路変更によるカバー、新たな事業者の募集と新路線での補充運行等）について、市民への説明及び周知を行った。

2　事業に対し実施する市民参加手続き　※実施する（した）時期に〇を付けてください。

実施する市民参加の手法 実施する（した）手法について☑してください		実施時期 過年度実施済	当年度	次年度以降
☑	審議会等	〇	〇	〇
☑	市民説明会等		〇	
□	パブリックコメント			
□	アンケート調査			
□	その他　（　　）			
実施概要	協議会において、路線廃止に係る対応の検討や、路線再編及び新路線の運行開始を含めた内容となるよう「市地域公共交通計画」の改定について審議を行った。 市民説明会は、さんぽまち・東部線の経路に係る各地区（東部・大曲・団地地区２ヵ所、計４ヵ所）にて、運行事業者である北海道中央バスから廃止に至った経緯の説明と、市からは今後の対応（今後も存続する広島線の経路変更による廃止路線のカバーと、新事業者の募集および新路線による補充運行　等）について、地域住民の方々へご説明しつつご意見等を伺った。			

3　当年度実施する市民参加方法　※２で「当年度」欄に〇を付けたものについて詳細を記入してください。

■ 審議会等（当該事業に関する審議をする（した）回についてのみ記入）

予定				結果				
会議等の名称				会議等の名称	北広島市地域公共交通活性化協議会			
開催時期				開催時期	令和７年８月～３月			
開催日		開催時間帯		開催日	平日	開催時間	午後、夕方	
回数	回			回数	6 回			
委員人数	人			委員人数	24 人	出席率	80 %	
委員構成・内訳	公募市民　人 団体代表・推薦　人（　） 学識経験者　人（　） その他　人（　）			委員構成・内訳	公募市民　4　人 団体代表・推薦　人（商工会、社会福祉、自治会、PTA等） 学識経験者　1　人（大学教授） その他　1　人（行政機関　等）			
公募時期	□ 募集済 □ 募集予定　令和　年　月 任期：　～			公募時期	（令和７年度以前から委嘱済）			
				公募枠	4　人	応募者数　人	結果	4　人
公募委員の選考方法				公募委員の選考方法	（令和７年度以前から委嘱済）			
会議の公開	□ 公開 □ 非公開			会議の公開	☑ 公開 ☑ 非公開	傍聴人数	33 人	
開催周知方法	□ 広報 □ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			開催周知方法	□ 広報 ☑ HP □ 担当課窓口 □ ポスター □ 出先機関窓口 □ その他（　）			
予算内訳	委員報酬　円　交通費　円			執行額内訳	委員報酬　318,000　円　交通費　24,219　円			

■ 市民説明会等

予定				結果			
開催時期		開催時間帯		開催日	令和７年９～１０月 令和８年１～２月	開催時間	午前・午後
開催内容	☐ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）			開催内容	☑ 市民説明会 ☐ ワークショップ ☐ 市民フォーラム ☐ その他 （ ）		
回数		回		回数	４地区×２つの時期＝計８	回	
場所				場所	東記念館、夢プラザ、団地住民センター、緑陽中学校　等		
参加人数		人		参加人数	秋４３２人＋冬２７８人＝７１０	人	
対象者				参加内訳	一般市民		
開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関窓口 ☑ その他 （町内会回覧他「公共交通便り」の回覧・配布）		
予算内訳				執行額内訳			

■ パブリックコメント

予定				結果			
意見提出時期				意見提出期間			
日数		日間		日数		日間	
開催周知方法	☑ 広報 ☑ HP ☑ 担当課窓口 ☐ ポスター ☑ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）			開催周知方法	☐ 広報 ☐ HP ☐ 担当課窓口 ☐ ポスター ☐ 出先機関等行政資料コーナー ☐ その他 （ ）		
実施にあたり工夫すること				提出結果	件	人	
				意見の取扱い	☐ 意見を反映し、案を修正した ☐ 案は修正しなかった ☐ その他（感想、案件以外への意見等）		
結果の公表時期	令和 年 月			結果の公表時期	令和 年 月		

■ アンケート調査

予定				結果			
調査方法				調査方法			
実施時期				実施時期			
実施回数		回		実施回数		回	
対象者				対象者			
配布数		件		配布数		件	
回収数	件	回収率	%	回収数	件	回収率	%
予算内訳				執行額内訳			

■ その他

予定		結果	

４　事業実施前の市民参加推進会議の評価、意見を受けての担当課での対応

市民参加推進会議	担当課
【評価の視点】 〇市民参加の方法、組合せ、実施時期 〇市民参加の目的と目標値 〇参加しやすい工夫 〇市民意見の取扱い 〇その他（特記事項） 【意見】 【評価結果】 ☐　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない	【評価を受けての対応】

５　目的の達成状況（総合評価欄に記入のうえ、個別評価欄について該当箇所に☑をして達成状況等を記入してください）

【総合評価】

各地区にて開催したこともあり、多くの地域住民の方に足を運んでいただき、全体の質疑応答のほか、説明会後にも個別の意見・質問等を聴くことができた。

【個別評価（具体的に行った工夫、市民の意見の取扱いなど）】

☑ 審議会等

法令的な手続きの確認や、市民の不安点について追加対応を行う部分等の審議・承認等を行った。

☑ 市民説明会等

市民の方の不安点について、意見聴取することができ、４月からの運行開始に向け、事業者と協議の上で車両の増車他の追加対応等を行った。

☐ パブリックコメント

☐ アンケート調査

☐ その他　（　　）

６　市民参加推進会議の事後評価

【評価の視点】

〇市民参加の方法、組合せ、実施時期

〇市民参加の目的と目標値

〇参加しやすい工夫

〇市民意見の取扱い

〇その他（特記事項）

【意見】

【評価結果】　☑　適切である　☐　おおむね適切である　☐　適切でない